

# 杉並農人

Suginami Nōjin

第10号



## 杉並区の農業 DATA

・農家戸数：137戸	※平成30年4月現在
・農地面積：42.88 <sup>㌥</sup> (428,800㎡)	※平成30年4月現在 ※農地のある区部11区で5番目の農地面積 ※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い
・野菜の生産量ベスト3 (平成28年産)	1位 トマト …………… 89トン(89,000kg) 2位 ダイコン …… 84トン(84,000kg) 3位 ナス …………… 78トン(78,000kg)
・果物の生産量ベスト3 (平成28年産)	1位 柿 …………… 11トン(11,000kg) 2位 キウイフルーツ 5トン(5,000kg) 2位 栗 …………… 5トン(5,000kg)

# 杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にする農業者がいます。  
学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、  
収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。  
農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。  
杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。  
都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

# 親子二代、品質にこだわり作った「ひかり野菜」

## 父の夢をかなえる最新技術で理想の農業

五日市街道沿いの住宅街に、大きなハウスが立ち並ぶ一角がある。宮前で代々農業を営む、原田映史（えいじ）さんの畑だ。色つやよくできた野菜を「原田のひかり野菜」と名付け、直売所などで販売している。

ハウスの中でも一回り大きく目立つのが、鉄骨ハウスだ。「最新式の鉄骨ハウスで最高の品質の野菜作りをすることが、父親の夢だったんですよ」と話す原田さん。その遺志を引き継ぎ、平成29年に東京都の都市農業活性化支援を得て導入した。その年のJA青年の主張発表

大会では、この思いを「こだわりの『原田のひかり野菜』～父の夢とともに～」と題して発表し、特別賞を受賞している。

原田さんに案内され鉄骨ハウスに入ると、ハウス内はトマトの酸味を帯びた香りであふれていた。整然と並び背丈よりも高く成長したトマトの株に、数え切れないおいしそうなたマトがあふれていた。鉄骨ハウスは、強度に優れ換気がスムーズなのが特徴だが、ここは温度管理と熟成促進機能も追加した最新式だ。「温度が13度まで下がると自動で温風が大量に流れて、徐々に温めてくれる」と地表に設置された大きなダクトを指す。ミストシステムも取り入れ、冷却も効率化した。突

然、ゴォーと低い音がうなり出した。「炭酸ガス発生機が自動で作動したんですよ。光合成を促し完熟を早めてくれる。糖度も7～10度まで上がりますね。10月から7月までの長期の収穫を目指したいですね」と理想の農業への自信をのぞかせる。

## 微生物主体の農法で野菜作り

原田さんは、安心・安全な農業へのこだわりが強く、微生物を主体とした農法に取り組んでいる。例えば液肥は、酵母菌・乳酸菌、光合成細菌、納豆菌を自ら培養して作り、食味や糖度アップ、色つやをよ



**原田映史**  
昭和36年生まれ。造園会社勤務を経て、平成16年から就農。宮前の約3000㎡の農地で、トマトを中心に年間約30種類の野菜を栽培する。平成28年度認定農業者、平成29年度JA青年の主張発表大会特別賞受賞、平成28～30年度JA東京中央城西地区・杉並中野地区夏季農産物品評会特別賞など受賞。JA東京中央城西地区青壮年部・副部長を務める。  
**住所／杉並区宮前2-5-30**  
※9時頃から売り切れまで営業、日曜休業



- 1.「ヘタの回りからオレンジに色付くと、甘味がさえる完熟トマトになっていく」と原田さん
- 2.炭酸ガスの発生機の制御パネル。送風動力を削減できる省エネタイプだ
- 3.直売所。トマトの茎が人差し指くらいの太さだと、実に栄養がいきたる。バランスよく成長させるのは、むずかしいという

くする工夫をしている。また、それらの菌の活用は、カビ予防、病原菌発生の減少となり、農薬を減らす効果に繋がっている。「酵母菌・乳酸菌は、ヨーグルト、イースト菌、三温糖に納豆を調合し発酵させて作る。まるで朝食のメニューだね」と原田さんは笑う。さらに農薬を減らすために、虫の飛来を防ぐ効果がある夜蛾灯（やがとう）を取り入れた。この結果約60%の農薬がカットできたというからすごい。こうした取り組みにより、平成28～30年度にJA東京中央城西地区・杉並中野地区夏季農産物品評会で、トマト、エダマメ、キュウリが特別賞を受賞している。また、マルハナバチを取り入れ、自然受粉を促すことで、トマトはゼリー部と果肉部に隙間がなくなり実がしまり、それぞれの

酸味と甘味のバランスが絶妙と、直売所でも評判がいい。  
**「安全でおいしい野菜」と地域に信頼される農家に**  
原田さんは、さまざまなチャレンジと同時に、住宅街という場所への配慮も欠かさない。トマト栽培には軒の高いハウスがいいというが、近隣が住宅だということを気遣い、あまり高くしないと言う。夜蛾灯は黄色のライトもあったが、場所になじむ緑色にした。「夜になると緑色のライトで、ライトアップしているみたいって言われる」。これまでのさまざまな野菜作りへの取り組みを、パネルにしたり、菌体、有機肥料の展示を直売所で行い周知に努める。取材中を通りかかった常連の保育園の

先生は、「生産者の顔が見えるって安心ですよ」と笑顔を見せた。パネルのよき理解者だ。原田さんは直売所以外に、学校給食や地域の子ども向け料理教室に野菜を卸し、食育活動も熱心に行う。「子どもたちに『おじさんの野菜は、おいしい』と食べてもらいたい」と表情をゆるめる。こうした取り組み全てが地域の理解を得て、信頼される野菜作りにつながっているのだろう。ところで、好きな野菜料理は何なのだろう。「収穫したてのトマトをスライスして、チーズも挟んで食べるサンドイッチが一番好きだな。最近はサルサソースで食べるのも気に入っている」と話す。自らが育てたおいしい野菜を味わう時間も、楽しんでるようだ。

PICK UP!

# 都市農業を活性化 鉄骨ハウス

農業用ハウスの中で特に高い耐久性と強度があり、軒が高く換気システムに優れているのが鉄骨ハウスです。温度管理や熟成促進の機能を追加することで、さらに安定した収穫と作業効率の向上が期待できます。平成29年度、杉並区内の4軒の農家が「都市農業活性化支援事業」対象に認定され、鉄骨ハウスやロックウールでの栽培システム、自動販売機の導入など、新たな取り組みに挑戦しています。想像以上の効果に驚き一方で戸惑いながら、鉄骨ハウスでの最初の一步を踏み出した農家の声を紹介しましょう。



▲強度が高い鉄骨ハウスは、雪や大型台風にも負けなかった

## 宮前の原田映史さん

最新式の鉄骨ハウスは、スマホでも温度管理ができる。徹底した温度管理で、霜にやられることがなくなったね。炭酸ガス発生機の効果が大きく、熟成が早くなり大豊作もあった。最初に栽培したキュウリは予想以上に採れて、明日またたくさんキュウリが採れたらどうしよう、と夢でうなされることもあったよ。



## 上高井戸の細瀨良成さん

軒が高いことと換気システムにより、夏場のハウス内温度が既存のビニールハウスと比べて低く、作業効率がいいです。年々上昇する夏場の気温対策として、有効。うちは京王線から見える農地で、新宿が一番近い畑。23区内でも農業がまだ健在であることをたくさんの乗客にアピールしていきたい。



## 上高井戸の鈴木宗孝さん

ロックウールというヤシガラ繊維を土の代わりに使い、鉄骨ハウスで栽培しています。収穫が安定し、農薬散布の回数を減らすことが期待できます。液肥の濃度や水の量で野菜の味が変わるので、日々勉強中です。納得できる味のトマトを作りたい。出荷も安定的にして、6次産業\*の加工品にも挑戦したい。



\*農林漁業が、製造業、小売業等の事業との一体的な推進を図り、農山漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す産業形態。

## 上高井戸の細淵玉美さん

うちはパイプハウスを導入することで、苗がよく育ってきゅうりが時期外れでもできると期待しました。初めてのことはばかりで、トラクターのかけ方から教わりました。温度調節や水のやり方、肥料の入れ方、マルチの敷き方、受粉など、こんなに露地栽培と違うのかと思い知らされましたが、これからも挑戦していきたい。



MARKET SCHEDULE 2019

杉並産の野菜を  
食べてみたいと  
思ったら!



農家の直売所以外でも、即売会などで杉並産の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火～土曜日 10時～18時半	ファーマーズマーケット荻窪	ファーマーズマーケット荻窪 (阿佐谷南 3-13-2)	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
毎週火曜日 9時半～	JA 杉並中野支店展示即売会	JA 杉並中野支店前 (桃井 2-3-4)	野菜・草花	JA 杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎週火曜日 11時～	展示即売会	FikaFika 永福町 (和泉 3-8-18 永福和泉地域区民センター1F)	野菜	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
毎週第3土曜日 11時～17時	座の市	座・高円寺 (高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
毎月第3木曜日 15時～18時	のもののマルシェ	JR 高円寺駅改札前	野菜	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
3月29日(金) 10時～	春の草花・植木・野菜等の 即売会	杉並区役所本庁 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花 植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
5月18日(土) 10時～14時	花と緑の野草まつり	野草の森公園 (井草 4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL.03-3220-1211
6月8日(土)9日(日) 10時～16時	阿佐谷グリーンマーケット	阿佐ヶ谷神明宮 (阿佐谷北 1-25-5)	野菜・草花	阿佐ヶ谷神明宮 TEL.03-3330-4824
6月下旬	JA 城西支店夏季品評会	JA 城西支店 (成田東 5-18-7)	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
6月下旬 10時～	JA 杉並中野生産部会即売会	杉並区役所本庁 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
7月7日(日) 9時～15時	ほうずき市	長泉寺 (上高井戸 1-18-11)	野菜・草花	長泉寺 TEL.03-3304-9825
7月28日(日) 11時～14時半	障害者福祉会館夏まつり	障害者福祉会館 (高井戸東 4-10-5)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
7月上旬 10時～	JA 城西生産部会即売会	杉並区役所本庁 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
7月上旬 10時～	杉並グリーンクラブ即売会	杉並区役所本庁 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

この他、詳細未定の即売会がありますので、随時、「広報すぎなみ」杉並区公式ホームページ又は直前の即売会等でご確認ください。  
※杉並グリーンセンターはファーマーズマーケット荻窪に名称が変わります。

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、東京では都市の特性を活かした農業がますます活発になりそうです。鉄骨ハウスで栽培された杉並の野菜に、今後も注目です。



## 杉並農人 第10号

---

平成31年3月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、  
井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 インテグラルタワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2018」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。